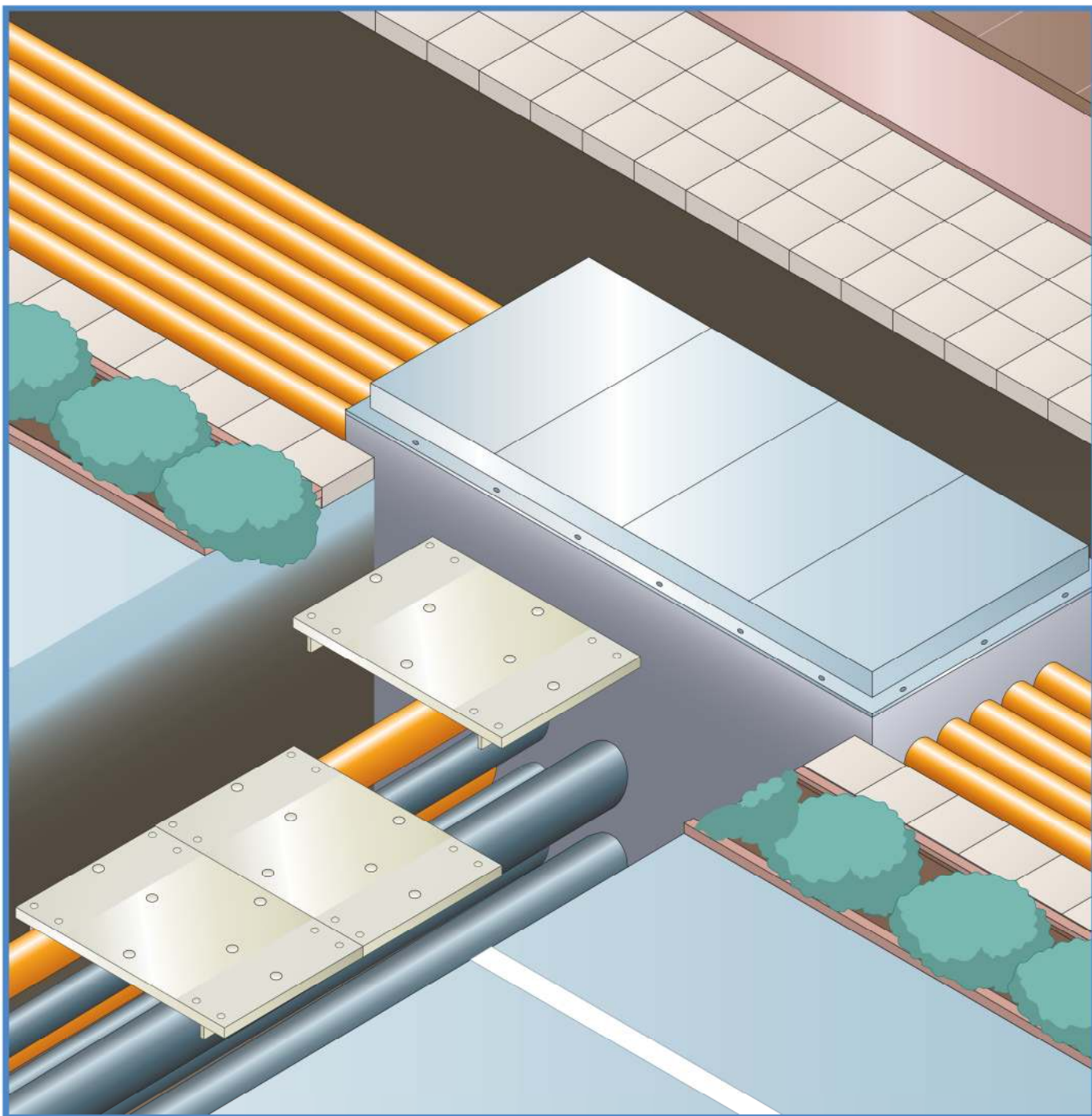


浅層埋設管路を守る

管路防護鉄板

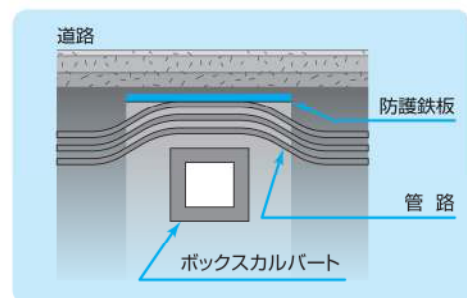
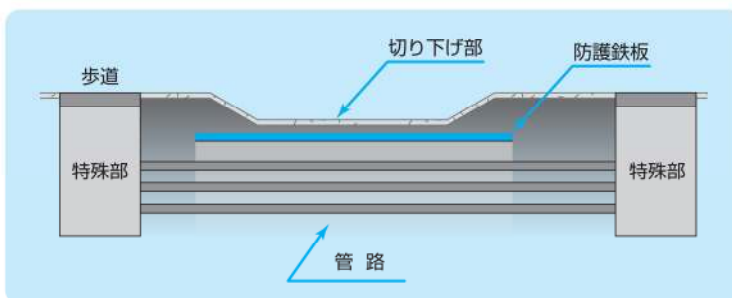
- 荷重、カッター、バックホウからの防護
- 即時復旧・工期短縮
- 埋設後、防護箇所への再掘削可能
- 国土交通省NETIS登録 KT-030039



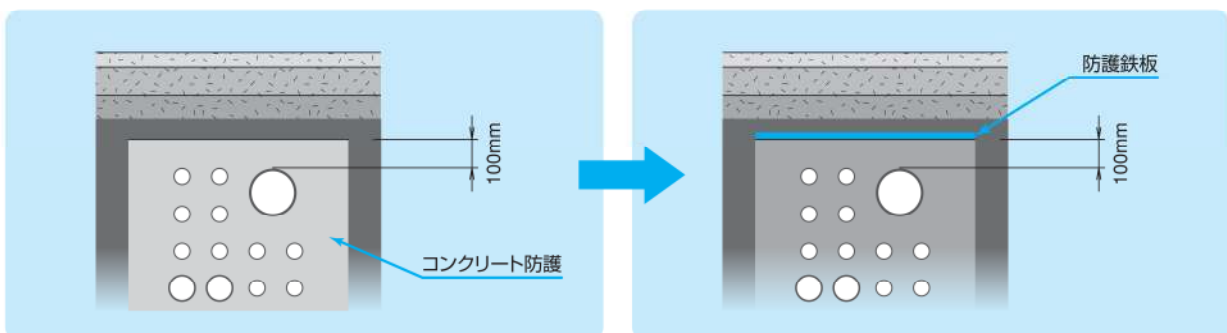
◆ 管路防護鉄板



電線共同溝及び情報ボックスの管路部を埋設する時や歩道部の切り下げ等で、規定の土被りが確保できない場合に使用します。



従来のコンクリート防護と違い、防護箇所の再掘削ができ、メンテナンスが容易です。アスファルトカッターやバックホウからも防護します。



サイズ及び板厚については、埋設管路の状態に合わせて構造検討を行います。
(詳細はお問合せ下さい。)